

【鳴門市行政評価】

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

139

◎基本情報

事務事業名	学校図書館サポート推進事業			担当部署	教育委員会 学校教育課	
総合計画体系			根拠法令計画など	鳴門市教育振興計画		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり			事業期間	開始 平成 ▼ 20 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なると			終期	未定 ▼
(小項目)	学校教育					
施策	3	義務教育の充実				
基本事業	9	読書活動の推進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
		市内の小・中学校														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	子どもたちが学校図書館を積極的に活用し、調べ学習や読書活動が活発に行われるなど、学校図書館の活性化が図られた状態。														
事業計画	29年度に何を計画していたか	平成28年度から市内全ての小・中学校(兼務含)に図書館サポーターを配置の継続。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>学校図書館サポーターの配置</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>%</td> </tr> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	学校図書館サポーターの配置	100	100	100	100	100	%
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
学校図書館サポーターの配置	100	100	100	100	100	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	学校図書館サポーターを配置し、司書教諭と連携しながら、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や読書活動の推進を図った。また、図書館サポーター間での自主的な情報交換や意見交換の場としての研修を行った。						
		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
活動指標	指標名	28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位	
実施した事業の活動量を示す指標	1 学校図書館サポーター配置校	19	19	18	18	18	校	
	2							
成果指標	学校図書館サポーターの配置	100	100	—	—	—	%	
対象にどのような効果があつたか示す指標	目標達成率(実績/目標)	100.0	—	—	—	—	%	
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり	(千円)				

財源内訳	年 度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	0	0	0	0	3,922	3,922
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	3,922	3,922
		決算額	0	0	0	0	3,784	3,784
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)	総人件費	総事業費			
		0.1	0.0	723	4,507			

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:学校図書館サポート推進事業】

事業費推移	年 度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	3,756	3,784	4,956	4,956	4,956
	うち一般財源	3,756	3,784	4,956	4,956	4,956
	人件費	713	723	723	723	723
	総事業費	4,469	4,507	5,679	5,679	5,679

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		学校司書と連携し、読み聞かせ活動等を行い、読書活動の推進に貢献した。
	効率性	A:効率的だった		人件費は、必要最小限の時間数としており、これ以上削減することは出来ない。
②成果に対する評価	指標名	学校図書館サポーターの配置		全ての小・中学校へ、学校図書館サポーターの配置が(兼務含)できている。
	目標	100	%	
	実績	100	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		継続的なサポーターの配置により、学校と連携した、本市の読書活動の推進に貢献することが期待できる。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	鳴門市の読書活動を推進するにあたり、学校図書館サポーターは重要な役割を果たしており、今後も継続して配置する。また、学力向上・公平性の観点からも、学校の規模に関わらず、全ての学校に図書館サポーターを配置していく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	継続して全ての学校へサポーターを配置。 12学級以上…週3日程度(年間120日) 上記以外の学校…週2日程度(年間80日) 平成30年度より研修24時間			
	H31年度	継続実施			